

5 歳児発達確認シート

日頃のお子さんの様子で当てはまるものに○をつけましょう。

1 対人関係		
1	視線が合わないことがある	
2	他の子どもに興味を示さない	
3	一人だけ、他の子どもと違った行動をとることが多い	
4	ひとり遊びが多い	
5	あいまいな表現が理解できない	
6	かかわり方が一方的で、場違いなことをすることが多い	
7	同年齢の子どもと対等な友だち関係ができていない	
8	相手の気持ちを感じ取ることが苦手である	
9	自分の思い通りにならないと激しいかんしゃくや乱暴な行動をおこすことが多い	
2 言語		
1	同年齢の子どもと比べてことば数が少ない	
2	なまえを呼ばれてもふりむかないことが多い	
3	奇声のような声を出すことが多い	
4	オウム返しやひとりごとが見られる	
5	ことばは出ているが、コミュニケーション手段としてあまり使っていない	
6	同年齢の子どもが使わないような難しいことばを使う	
7	しゃべり方に抑揚が少ない(一本調子な感じ)	
8	ことばによる指示が理解しにくい	
3 生活習慣		
1	バイバイができない(内向きバイバイなど変わったバイバイをする)	
2	偏食が多い	
3	一人で排泄ができない	
4	新しいことや見通しのもてないことに強い不安を示す	
4 運動		
1	不器用だと感じる	
2	つま先歩きなど変わった歩き方をする	
3	他の子どもと比べて変わった人物画を描く	
4	お茶を飲んだり、物を食べたりするふり(まね)ができない	
5 遊び・行動・感覚		
1	小さな子どもの泣き声など特定の音に対する反応が大きい(耳をふさぐなど)	
2	こだわりがある(勝敗や順位、文字や数字、独自のルールなど)	
3	じっとしていられない(すぐにウロウロする)	
4	思いつくとすぐ行動したり、刺激(音、もの、人など)も反射的に反応する	
5	気が散りやすく、簡単に注意がそれる	
6	何度注意されても同じまちがいを繰り返す	

* この発達確認シートは発達障^{がい}碍を診断するものではありません。
少しでも気になる様子があれば一度相談してみませんか？

* 5 歳の時期は、子どもの成長を振り返るチャンスです。苦手なことがあっても、周囲の大人
が子どもの特性を理解し、かかわり方を工夫することで、子どもの様子は変わってきます。
心配なことや気になることがあれば、保護者のみで抱え込まず、お気軽にご相談ください。

* 5 歳児発達相談では発達障^{がい}碍の診断は行っていません。